

学校だより

学校教育目標

「豊かな心を持ち、相手を思いやり、ともに「生きる力」を身に付ける児童の育成」



# こうとく



2021 (令和3) 年度 第12号

2022 (令和4) 年 1月26日

北九州市立広徳小学校

校長 松山 修司



## 「福岡県コロナ警報」発動に伴う学校の対応とお願い



ようやく鎮静化してきたと思われていたコロナ禍でしたが、新しい年になったとたん急激にオミクロン株による感染が増え始め、今週より「福岡県コロナ警報」が発動されました。子どもたちの生命と安全を第一に考え、その中で充実した学びを保证していかなくてはと思いを強くしています。

「福岡県コロナ警報」が発動されたことに伴い、お子さまの登校に関して、次のように取り扱うこととしましたので、ご留意ください。

### ■同居家族の方が「風邪の症状がみられる場合」 登校できません

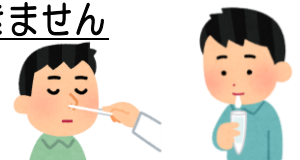
※同居家族の風邪の症状がなくなれば、登校は可能です。



### ■お子様や同居家族の方が「PCR検査を受ける場合」 原則登校できません

※PCR検査を受ける場合は、必ず学校に連絡してください。

※定期的実施するスクリーニング目的の検査は除きます。



風邪症状がみられるとき(PCR検査受検予定なし)	児童(本人)	出席停止(欠席になりません) ※風邪症状がなくなれば登校できます
	同居家族	出席停止(欠席になりません) ※風邪症状がなくなれば登校できます
濃厚接触者	児童(本人)	出席停止(欠席になりません) ※PCR検査結果が陰性でも、陽性者との最終接触の翌日から <b>10日間</b> は登校不可(保健所の指示に従ってください)
	同居家族	※欠席になりません。 ※濃厚接触者のPCR検査結果が陰性であれば登校できます。

現在の登校判断など、最新の情報については広徳小学校ホームページ(右のQRコードから入れます)をご確認ください。<https://www.kita9.ed.jp/koutoku-e/>



校内で陽性者が発生した場合、必ず学級閉鎖となるわけではありません。感染可能期間にその児童・職員が登校をしていた場合に学級や学年を閉鎖することになります。

そこで、再度、以下の点をお願いします。学校での感染拡大防止を図り、お子様が安全に学校に通うためには、皆様のご協力が必要です。よろしくお願いいたします。

#### □ 検温や健康チェックを確実にお願いします

学校で体調が悪くなったお子さまについては、ご家庭に連絡をしますので、早退のご協力をお願いします。

#### □ 暖かい服装を心がけてください

教室内は、暖房で温めています。常時換気を行っているために、設定温度より低くなる場合があります。

#### □ 登校に不安があり、オンライン授業を希望される方は、学校にご相談ください

GIGA端末(タブレット)をご家庭に貸し出します。

# 学校行事の変更について



## ■学習参観について【中止】

2月21日(月)・22日(火)に予定していました学習参観は中止とさせていただきます。

まん延防止等重点措置の対象地域に指定されたこと、感染状況は、今後まだ拡大傾向にあること、オンライン授業を選択している児童がいることなどを総合的に判断し、中止とさせていただきます。大変残念ですが、子どもたちや保護者の皆様の安全を第一に考えてのことです。ご了承ください。



## 学校給食の歴史と給食週間の取組



日本の学校給食の歴史は、明治22年に山形県の私立忠愛小学校で、弁当を持ってくることができない貧しい家庭の子どもたちに無償で提供された昼食が始まりといわれています。当時の献立は「おにぎり・塩鮭・漬物」で、その後全国各地へと学校給食は広がっていきました。現在では、給食の意義や役割についての理解や関心を深める取組として、1月24日から30日を「全国学校給食週間」としています。

本市の学校給食は、地産地消を進め、なるべく北九州市内や県内産の農産物を使用するようにしています。給食週間には、北九州市の郷土料理「いわしのぬかみそ炊き」や福岡県の郷土料理「だぶ」がです。

広徳小学校でも、24日から28日を給食週間としています。本校の取組のひとつとして、全校で給食室へのメッセージを書きました。給食室前の掲示板に子どもたちの書いたメッセージがずらっと並んでいます。その中からいくつか紹介します。



毎日給食を作ってください、ありがとうございます。

私は、給食ではカレーが好きなのですが、他のカレーは苦手です。学校のカレーは、食べられるので作ってください本当にありがとうございます。



平和学習で戦争中は十分に食料がなくて、人々はつねにお腹を空かせていたことを知り、給食を食べることができることはとてもありがたいことなんだと思いました。

そして、毎日同じ献立ではなく日によって献立が変わり、さらに栄養もとれる給食を作ってくださいっている調理師さんに感謝しています。



ぼくは、当たり前のように給食を食べているけど、むかしは給食がなかったり、食べ物がなかったりしているから、今、給食があることはとてもありがたいことなんだと思っています。



私は、修学旅行で戦争について学んでいるときに、人々が食糧不足で苦しんでいることを知りました。その時、私は、食べ物のあるありがたさを感じました。もともと好き嫌いがあったけど、今じゃ、大嫌いだったものが食べられるようになりました。どんなものを入れたらこんなにおいしくなるのか気になっています。これからも給食を残さずにがんばろうと思います。



いつも安心安全でおいしい給食を作ってください、ありがとうございます。毎日、デザートや好きな給食がでるから、がんばろうと思えます。給食が心の支えです。調理師さん、これからもがんばってください。

